



発行所 新報社 小名浜町 電話 387番

### 湯本消防団長に

## 白石副團長を推薦

### 松本町長辞令を交付

湯本町消防団部会は一日午後一時から役員会議室に行われ各分団から二名団長推選の委任状をうけ幹部十九名が参集し満場一致で白石初太郎氏(湯本副團長)を團長に推選し松本町長から辞令が交付された、なお副團長、各分団長は後日推選の形で選出することになり二万八千の治安を厳として守る湯本消防団がここに白石町長を中心と結束するものと期待は大きい

### 植用農委の

### 水稲調査

植田町農業委員一行は十月二日より四日まで三日間植田、仁井田、後田、高倉、江畑、添野、石塚、佐藤、岩間、黒田、東田の各部落の水稲作況調査を行い、二十六年度産米の減収量の算定を行う事になった、尚部落別推定値の高低の決定は農業委員の検見の結果により農業委員会に於いて決定し個人別減収減収量の算定は農業委員五人以上の合議により決定する

### 旭町線改修成る

### 第二期工事は幅員擴張

植田町旭町線の改修工事は本社が既報の通り藤々物議を醸したが請負人山際一太郎氏に何等の不都合も生じず第二期工事に於いて第二期工事として該路線の擴張を計る事と決つたのである

### 釜戸川改修

### 促進に出発

泉村長三瓶三郎、土木委員長佐藤権兵衛、副委員長代理佐藤國松氏は釜戸川河川改修工事促進者の誤算に因つて施工上



黒田吉之助 平第一小学校校長

二宮先生は、貧乏の家に生れ、十六才で母を失ひ、先生程の不幸者はまたないといつても過言ではない程筆舌に盡し難い辛苦を嘗められた方であり、先生が十七才の時、一

ガセ印刷所 小名浜町 電話 219番

### 日本水素で

### 中央委員会

日本水素小名浜工場中央委員会では三日午後〇時

### 泉村遺族会

### の慰霊祭

泉村遺族会では来る四日午前十時より泉小学校講堂に於いて慰霊祭を執行する

### 巡視船「もがみ」

### 五日小名浜へ入港

小名浜海上保安部所巡視船「もがみ」(二七〇噸)はかねて東京郡石川島造船所にて建造中と

### 處女航海に乗船

### 海洋少年團の訓練

小名浜海洋少年團では来る七日巡視船「もがみ」に乗船し、航海に當り團員九十二名

### 小名浜在校

### 運動會便り

第二小学校では来る六日午前八時より同校を庭にて秋季運動會を開催す

### 公民館の入札者

### 經濟委は五氏に決定

昨日の小名浜町會經濟委員は午前九時より町長室に於いて

と左記指導員の指導の下に約二時間に亘り小名浜、湯本、藤原及び川原沖で第一回海上訓練を実施することになった

### 内郷保育所

### の運動會

内郷町保育所と宮保育所は合同して五日午前九時より宮保育所に於て秋季レクリエーション大会を開く

### 内郷一中で

### 記念植樹

内郷町第一中学校では昭和を記念して去る二十八日校庭の周囲にポプラ、榎など五百本を植えたが

### 天氣豫報

【本日】北のち南よりの風晴ですが次第に雲が多くなつて曇りまし

### 魚菜市況

【小名浜中央魚菜市場】なす四〇・四五〇と

### 小名浜漁市場

【小名浜漁市場】さば一八五―二〇〇

二宮先生は、貧乏の家に生れ、十六才で母を失ひ、先生程の不幸者はまたないといつても過言ではない程筆舌に盡し難い辛苦を嘗められた方であり、先生が十七才の時、一

女子事務員を急募い 金山鋼材株式会社

各種オート三輪車修理 並に部分品販賣

御披露 奇麗造りの客間(十畳)の新装な

文房具と運動具の店 坪内商店

小児科 会田醫院

## 縣下一を誇つた

### 磐城高校々舎全焼

#### 惜しまれる標本室

一日午後八時四十分頃、磐城高等學校校舎より発生した火災、校舎の一部及寄宿舎二階建を焼失し、校舎七棟を全焼、同時半頃、同校の標本室も全焼した。火災は、同校の各階に設置された消火器が、火災と同時に作動し、火災の発生を遅くしたものの、消火器の効果が不足したため、火災は拡大した。火災の原因は、同校の電氣設備の故障によるものと見られる。火災による被害は、校舎の焼失のほか、標本室に保管されていた貴重な標本も焼失した。火災発生後、同校は、校舎の復旧作業を開始した。また、焼失した標本の復元作業も進められている。

## 水素の労働週間

#### 本日講堂で演説も行

小名浜町高山日本水素工業株式會社は、労働週間の開催に際し、本日(3日)講堂で労働週間の意義を説明する演説を行った。演説は、労働者の権利の擁護と生産性の向上をテーマとし、労働者の努力と経営者の責任の両方を強調した。また、労働者の健康と安全を確保するための取り組みについても述べられた。演説の最後には、労働者の団結と協力の重要性が強調された。

## 山で見る幻影

#### 足音

足音は低いながら、確かな響きで、山を歩く者の心を打ち抜く。木々のざわめき、鳥のさえずりと共に、山は静寂の中に生命を帯びていく。足音は、山を歩く者の存在を告げる。それは、自然との対話の音、心の中の幻影を呼び起こす音。山は、人々の心を癒す場所であり、同時に、人々の心を試す場所でもある。足音は、山を歩く者の心の軌跡を刻み、山に語りかける。山は、人々の心を映し出す鏡であり、人々の心の奥底を照らす光でもある。

## 秋季運動會一束

#### 小名浜第一中學校運動會

小名浜第一中學校の秋季運動會は、二十九日の好天に恵まれ、盛況を博した。運動會は、午前八時より開始され、開会式で校長の挨拶が行われた。各種競技が行われ、選手たちは一生懸命に競り合った。運動會は、選手たちの活躍と観客の応援で、大いに盛り上がった。運動會の最後には、閉会式が行われ、校長の挨拶で幕を閉じた。

## 出生死亡の調査(小名浜)

市制施行準備に大童の小名浜町の九月中に於ける出生五八、死亡一五である。出生は、男三、女二五、死亡は、男一〇、女五である。出生率は、前年より若干増加しているが、死亡率は安定している。調査は、市制施行準備の一環として行われている。

## 新樹會歌會詠草

折りもてる月見草の花  
やみにひとかたまりの明  
あまにも寝顔静けし病  
むあこに思のありやと類  
よせている

赤石澤吉男

## 泉中學校

泉中學校の秋季大運動會は、好天に恵まれ、盛況を博した。運動會は、午前八時より開始され、開会式で校長の挨拶が行われた。各種競技が行われ、選手たちは一生懸命に競り合った。運動會は、選手たちの活躍と観客の応援で、大いに盛り上がった。運動會の最後には、閉会式が行われ、校長の挨拶で幕を閉じた。

## 小名浜警察署の人事

小名浜警察署の人事異動が発表された。新任の警察官が赴任し、現職の警察官も異動した。人事異動は、警察署の業務の効率化と、地域住民の安全確保を目的としている。新任の警察官は、それぞれに所管の地域を担当することになった。

## 三回戦引分

小名浜水素野球部の三回戦は、引分となった。試合は、両チームとも互角に戦ったが、最終的に引き分けで終わった。試合は、両チームとも攻撃と守備のバランスが良かった。今後の試合に向けて、両チームとも奮闘していくと見られる。

## 郡農協連の総會(植田)

九月三十日、石城郡農協連の総會が植田小学校講堂で開催された。総會には、郡内の各農協の代表者が参加し、郡内の農業の現状と今後の課題について話し合った。総會では、農業の振興と地域活性化のための取り組みが話し合われた。

## 暴行二件

石城郡泉村字滝尻無職新妻武夫(一九)は十月一日夜、小名浜町上町中華料理永華方に於て泥酔の上器物を破損し、同店女給某(二〇)さんの顔を殴り、暴行を働いた。警察は、武夫を逮捕し、暴行の事実を認めさせた。

## 平市のボヤ

十月二日午前八時半頃、平市新川町大工職見森正雄さんの宅風呂場より発生した火災は、消防隊の迅速な対応により、被害を最小限に抑えられた。火災の原因は、風呂場の電氣設備の故障によるものと見られる。火災発生後、消防隊は、火災の原因を調査している。

## 先生より盗み植田署へ

山田小学校六年生某女(一一)は去月より十数回に亘り、先生の身辺品及び現金等三千五百円相当の物を盗んでいたことが、植田署へ報告された。警察は、該女を捜索し、盗品の返還を促している。

※朝日新聞連載六百万の讀者を魅了せる  
川端康成の連載小説の映画化  
※哀切二十年の悲戀に身を灼く華麗の女人像!!

**舞姫**

キヤスト  
山本 高松三枝  
岡田 柳 寛子  
田村 マリ子(新スタール)

2日・4日  
**磐城座**

産婦人科  
レントゲン

**久保田醫院**

院長 久保田 眞一  
副院長 久保田 眞一  
助産婦 久保田 眞一  
小名浜町(電話二二二)

と電機の一修理と販賣

**館 勇三**

有限会社  
植田町台町一四  
電話二〇五番

お電話ですぐお迎えに参ります

**小 瀧**

小名浜町  
電話 一〇三

**大衆の店**

牛・豚・鳥肉  
井・めん類  
配達迅速

電話 四九八  
**鳥 桂**  
小名浜町下町